

臨床推論ステップアップ講座 ＜入門編＞

臨床推論に基づくフィジカルアセスメントの活用法と妥当性検討

開催日程 2025年5月11日(日)10:00～16:00**開催場所** Zoom(オンラインのみ)**参加費** 6,500円 (受講料6,000円、事務手数料500円)**定員** 100名**認定単位** G24 3単位**申込受付** 2025年3月12日(水)～4月28日(月)SGDは、
ブレイクアウトルームを
使用して行います

時間	プログラム
10:00 ～12:00	【Ⅰ】フィジカルアセスメント総論～医師・看護師・薬剤師のフィジカルアセスメントの目的を知らう～ i) 臨床推論を進める上での「フィジカルアセスメント」の位置づけ： 各職種の臨床推論における判断ツールとしてのフィジカルアセスメント ii) 医師のフィジカルアセスメント：病態把握のための問診の仕方とポイント iii) 看護師のフィジカルアセスメント：全人的に捉えた情報の臨床推論への活用 iv) 薬剤師のフィジカルアセスメント：薬の適正使用につながるフィジカルアセスメント v) フィジカルアセスメントのまとめ：多職種の共通言語「フィジカルアセスメント」を薬剤師も行う
12:00 ～13:00	昼休憩
13:00 ～14:30	【Ⅱ】臨床推論に活用できる基礎知識 i) 病態生理から明らかにする「血圧・循環・脱水・浮腫」 ii) 実施の症例では「循環動態」をどうイメージするか iii) 医師はこう考える「症候学の理論」 iv) 看護師はどこに注目する「よくみる症候に対する看護」
14:30 ～16:00	【Ⅲ】事例で学ぶ臨床推論～プロセスに沿って臨床推論をしてみよう～ ※Zoomのブレイクアウトルームを用いたSGDです。 各セッションに講師がファシリテーターとして参加します。

生涯教育センター
webサイト
申込ページ

新症例で実施予定！

※プログラム内容は 変更される場合があります。

JCHO京都鞍馬口医療センター
学校法人京都育英館京都看護大学
医療法人橋会 東住吉森本病院
京都薬科大学 病態生理学分野
京都薬科大学 臨床薬学教育研究センター
京都薬科大学 臨床薬学教育研究センター統括診療部長 血液内科 医師 淵田 真一 先生
講師/がん看護専門看護師 門田 典子 先生
薬剤部 臨床薬剤科 科長 佐古 守人 先生
准教授/医師 細木 誠之 先生
講師/薬剤師/救急救命士 今西 孝至 先生
特命教授/薬剤師 五十嵐 恵美子 先生

昨年度のハイブリッド開催の様子です。

社会を動かす薬学へ。
京都薬科大学生涯教育センター 事務局 実務・生涯教育課
〒607-8414 京都市山科区御陵中内町5
TEL: 075-595-4677 FAX: 075-595-4792
E-mail: s-center@mb.kyoto-phu.ac.jp生涯教育
センター
webサイト